

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書の訂正報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成30年5月16日

【会社名】 株式会社レッド・プラネット・ジャパン

【英訳名】 Red Planet Japan, Inc.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長CEO ティモシー・ハンシング

【本店の所在の場所】 東京都港区赤坂一丁目7番1号

【電話番号】 050-5835-0966

【事務連絡者氏名】 取締役CF0 王生 貴久

【最寄りの連絡場所】 東京都港区赤坂一丁目7番1号

【電話番号】 050-5835-0966

【事務連絡者氏名】 取締役CF0 王生 貴久

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【臨時報告書の訂正報告書の提出理由】

平成30年3月16日付でゴールドマン・サックス証券株式会社（以下「ゴールドマン・サックス」といいます。）と当社グループが所有する不動産のセールアンドリースバック取引を実施したことに伴い、平成30年3月19日付で金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第19号の規定に基づき提出した臨時報告書について、記載事項の一部に訂正すべき事象が発生しましたので、金融商品取引法第24条の5第5項に基づき臨時報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

2 報告内容

(3) 当該事象の連結損益に与える影響額

3 【訂正箇所】

訂正箇所は___を付して表示しております。

なお、変更の主な理由は、当初の固定資産売却益の計算において、開示当時に売却原価に含んでいなかった浅草のホテルに係る信託借地権195百万円を、新たに追加したためであります。なお、当費用を売却時の原価に移動したことにより、その分だけ長期前受収益が増加し、今後リース期間で按分計上される建物に係る利益の予定金額が増加することとなります。

(訂正前)

当該譲渡に伴い、平成30年12月期において札幌を除く3ホテルの土地部分に係る固定資産売却益1,447百万円を特別利益として計上する予定です。また、同3ホテルの建物等に係る固定資産売却益については1,100百万円程度と見積もっておりますが、これは売却時点では長期前受収益として計上し、20年間のリース期間に応じて按分計上（年当たり55百万円程度）を行ってまいります。

(訂正後)

当該譲渡に伴い、平成30年12月期において札幌を除く3ホテルの土地部分に係る固定資産売却益1,251百万円を特別利益として計上しました。また、同3ホテルの建物等に係る固定資産売却益については1,295百万円程度と見積もっておりますが、これは売却時点では長期前受収益として計上し、20年間のリース期間に応じて按分計上（年当たり64百万円程度）を行ってまいります。

以 上